

高浜発電所4号機の蒸気発生器伝熱管の施栓履歴

	A-蒸気発生器 (3,382本)	B-蒸気発生器 (3,382本)	C-蒸気発生器 (3,382本)	合計 (10,146本)	施栓理由
第4回定検 H2.2~H2.5	7	9	5	21	振れ止め金具部の摩耗減肉
第9回定検 H8.9~H8.11	10	0	0	10	管支持板洗浄装置の接触痕が確認されたため予防保全のために施栓
第11回定検 H11.4~H11.7	0	0	4	4	高温側管板部の応力腐食割れ
第12回定検 H12.9~H12.11	4	1	6	11	高温側管板部の応力腐食割れ
第13回定検 H14.1~H14.3	1	0	0	1	高温側管板部の応力腐食割れ
第14回定検 H15.4~H15.6	1	1	0	2	高温側管板部の応力腐食割れ
第15回定検 H16.8~H16.10	112	122	105	339	旧振れ止め金具部の摩耗減肉
第18回定検 H20.8~H20.12	0	0	1	1	高温側管板部の応力腐食割れ
累積施栓本数 [施栓率]	135 [4.0%]	133 [3.9%]	121 [3.6%]	389 [3.8%]	—

注 ()内は伝熱管の設備本数、定検の下の年月は解列～並列を表す。
安全解析施栓率(プラントの安全性に問題がないことが確認されている伝熱管の施栓率)は10%である。